

“ひとりごと” 今月は 歯科助手 古川 です。



3月3日はひな祭りですね。

ひな人形を「かざっておられるご家庭も多いと思います。

今週はひな人形について調べてみました。

ひな人形は宮中の様子、主に婚礼を意味しているそうです。

内裏びな



内裏（だいら）とは天皇の住まいである御所のことで、内裏びなは天皇・咬合の姿をあらわした男びな（お内裏様）と女びな（お雛様）です。

三人官女

内裏に仕える女官たち。中央の女官長はお酒を飲む盃を三方にのせて持ち左の女官はあ酒の入った「加え銚子」を持ち、みぎの女官は、お酒を注ぐ「長柄の銚子」を持っています。

五人囃子



お囃子の演奏をする人たち、左から太鼓（たいこ）、大鼓（おおかわ）、小鼓（こつづみ）、笛（ふえ）、謡（うたい）です。

隨身（ずいしん）

お内裏様を警護する人たち。左の若者が右大臣、右の髭を生やした老人が左大臣で、弓矢を持っています。

仕丁（じちょう）

宮中で雑用をする人たち。怒りじょうご、泣きじょうご、笑いじょうごなので、三人上戸（さんになじょうご）ともいい、台笠・沓台・立傘を持っています。ほうき、ちりとり、熊手を持っている場合は掃除する様子をあらわしています。



手作りのひな人形頂きました

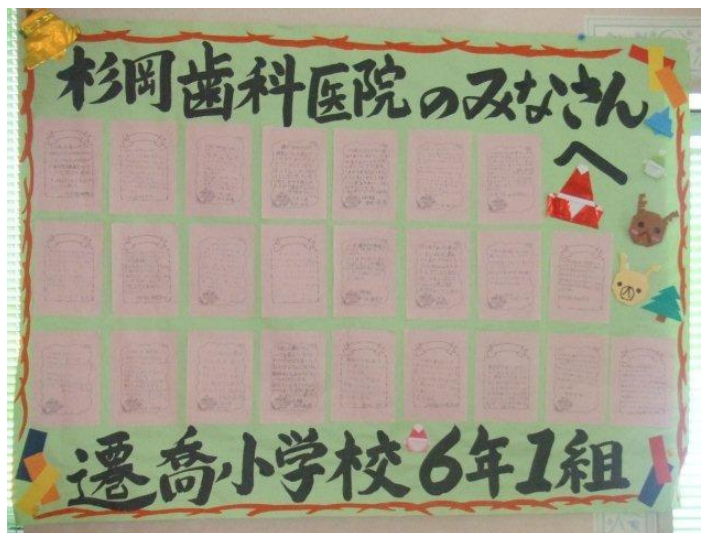
患者様より手作りのひな人形を頂きました。なんと、折り紙で折ったそうです。本人は「ボケ防止ですよ」なんて、照れていましたが、あまりに感動したので、待合室に飾らせて頂きました。素敵なプレゼント有難うございました！



遷喬小学校歯磨き指導

昨年6月～12月にかけて、当院歯科衛生士が、遷喬小学校の歯磨き指導に行きました。京都府の歯磨き指導があった1・2年を除く全9クラスを5人の衛生士が交替で歯磨き指導をしました。

年末に養護の先生が当院を訪れて、6年生のお礼の寄せ書きを持ってきてくれました。衛生士の皆さん、人前でしゃべるのに慣れていないので、緊張していましたが、生徒の皆さんが喜んでくれて、苦労も報われると思います。遷喬小学校の皆さん有難うございました。そして、衛生士の皆さんごくろうさまでした。



床矯正フォローアップセミナー

1月29日（土）博多で行われた、第13回床矯正フォローアップセミナーに参加してきました。講師は毎回お世話になっている花田真也先生。年に数回行われるセミナーですが、私は第1回目からほぼ皆勤賞です。



15時よりスタートした今回のセミナーは全21症例症例検討行いました。私も治療方針に悩んでいた2症例提出しました。今回はスタンダードな症例が多く、基礎からじっくり学びました。私はもう10回以上参加していますが、毎回新たな気づきを与えてくれる有意義なセミナーです。

セミナー終了後、20時より中州にある<ミツバチ>というおしゃれなダイニングバーで懇親会が行われました。お酒もまわってきた頃に、「今回キャンセルが何人かあったので、人数合わせのために来ました」と花田歯科のスタッフが途中参加。“スタッフが来るなんて珍しいな”とっていると、突然バースデーソングとともにケーキが登場。今日は花田先生の誕生日で、サプライズで花田歯科のスタッフが企画した誕生日パーティーのようです。ふと外を見ると、お店のスタッフが、花火を振り回して、誕生日を祝ってくれています。こんなにたくさんの方に誕生日を祝ってもらって花田先生も幸せですネ。

お母さんの疑問に答えて

Q: 3歳児健診で反対咬合と言われました。このまま永久歯がはえるまで様子を見ていていいのでしょうか？

A: 反対咬合（受け口）は、永久歯がはえる時に自然と治ることもありますが、かなり少数です。反対咬合をそのままにしておくと、下顎骨が書成長しやすい状態が続き、治療が複雑になることが多いです。治療が早いほど簡単な装置で治療が終わり、本人の負担も少なくなります。3歳～6歳の乳歯の段階では、マウスピースを使用した治療になります。かかりつけ医に相談してみましょう。

